

D領域
教科等指導に関する研修



教科等における学校図書館活用・学校司書連携研修(小・中学校) (1回)

ねらい

- 教科等の指導における学校図書館や図書を使った授業の効果的な進め方、ワークシートの活用の仕方などの知識を習得する。
- 習得した知識を基に、学校司書と効果的な連携を図るために必要な資質・能力を高める。

対象・定員

- 杉並区立小学校・中学校教員（杉並区立特別支援学校教員、同区立学校司書も受講可）
定員は特に設けない。

研修内容等

回	実施日時	会 場	内 容
1	10月22日（金） 14:00～15:55	済美教育センター	【講義・演習】「各教科で生かす SDGs × 学校図書館（仮）」 講師（調整中）

受講上の留意事項

- ☆ 本研修は、1回の出席ごとに若手教員育成研修（1年次）の課題別研修（⑧その他 教育委員会が認める研修）1単位に位置付けることができます。
- ☆ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長、副校長から担当へ連絡してください。

課題別研修対象	
初任者	中堅研
○	△

研修番号：D-2 指導教諭による模範授業・研究協議会への参加

【関連研修】B-4 指導教諭による模範授業（3回）

指導教諭による模範授業・研究協議会への参加(各教科年1回)

ねらい

- 指導教諭の模範授業の参観と研究協議会への参加をとおして、教科等の専門性に関わる知識を深め、教科等指導に係る資質・能力を高める。

対象・定員

- 各校において管理職から指名された教科等の代表者（以下、「教科代表者」という。）

研修内容等

- 教科代表者が、同一教科のいずれかの指導教諭の行う模範授業（研究協議会を含む。）のいずれかの回に年1回程度参加する。
- 教科代表者は模範授業（研究協議会を含む。）の参加後、所属校において校内OJT等で他の教員にその成果を還元する。

受講上の留意事項

- ☆ 申込みは、管理職がマイ・キャリア・ノートより行なってください。
(マイ・キャリア・ノートについては、東京都教職員研修センターのホームページに連載されている「マイ・キャリア・ノートログインマニュアル」を御確認下さい。)
- ☆ 模範授業参加当日は、指導教諭マニュアルの【別紙様式6】模範授業・研究協議会復命書を持参し、模範授業実施所属長より実施校確認印を押印してもらってください。『【別紙様式6】模範授業・研究協議会復命書』は副校長が年度末まで保管してください。
- ☆ 模範授業の参加後、所属校において実施した校内OJTの報告後、指導教諭マニュアルの【別紙様式7】指導教諭を活用した校内OJT実施報告を記入してください。『【別紙様式7】指導教諭を活用した校内OJT実施報告』は交換便にて済美教育センター研修担当まで送付してください。
- ☆ 行事等によりいずれの模範授業にも参加できない場合は、公開授業に参加してください。
- ☆ 特別支援学級担当の指導教諭が実施する模範授業については、特別支援学級を担当する教員に加え通常の学級を担当する教員も参加できるものとします。
- ☆ 申込み後、不明な点がある場合は、模範授業等の実施校に直接お問い合わせください。
- ☆ 詳細については、指導教諭マニュアルを参照ください。

英語力向上研修

ねらい

- 初等教育における外国語活動・外国語科の指導法及びパフォーマンステストの指導と評価についての知識を習得する。
- 大学等の外部機関と連携して、外国語教育に関する専門家を講師として招き、英会話を通した基礎的なスピーキング力向上をねらいとした本研修を実施することで、受講者のスピーキング力向上及び発音能力の育成を図る。

対象・定員 【定員 20名】

- 小学校教員（※興味のある方どなたでも参加可能です）
(日本人英語指導助手) (中学校教員)※人数に余裕がある場合には受講可

※定員を越えた場合は抽選になります。抽選の有無にかかわらず、受講者決定通知を5月中旬までに送付します。

研修内容等

回	実施日時	会 場	内 容
1	6月 28 日(月) 14:00～15:55	済美教育センター	<p>【講義・演習】初等教育における指導法 「パフォーマンステスト（PT）の指導と評価」</p> <p>講師 早稲田大学 名誉教授 松坂 ヒロシ 氏 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 折井 麻美子 氏</p>
2	10月 19 日(火) 14:00～15:55	済美教育センター	<p>【講義・演習】スピーキングのコツと話すこと・聞くことの実践</p> <p>講師 早稲田大学 名誉教授 松坂 ヒロシ 氏 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 折井 麻美子 氏</p>

受講上の留意事項

- ☆ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に所属校長・副校長から研修担当者へ連絡してください。
- ☆ 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

主体的・対話的で深い学びのための指導方法の研修

ねらい

- 課題の発見と解決に向けて主体的・対話的で深い学びを実現させるための実践的な指導方法についての知識を習得する。
- 身に付けた知識に基づき、授業の目標・内容と学習者の実態を踏まえ、学習の展開や形態、学習材、学習評価等を構想し、実践する資質・能力を身に付ける。

対象・定員

- 区立小・中学校教員
定員は特に設けない。

研修内容等

回	実施日時	会 場	内 容
1	6月18日（金） 14:00～15:55	済美教育センター	【講義・演習】「学習意欲を高める教師の働きかけ（仮）」 講師 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 上淵 寿 氏
2	9月14日（火） 14:00～15:55	済美教育センター	【講義・演習】「学びのユニバーサルデザイン ～主体的・対話的で深い学びに向けた環境づくり～（仮）」 講師 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 高橋あつ子 氏
3	11月9日（火） 14:00～15:55	済美教育センター	【講義・演習】「学習指導と生活指導の一体化（仮）」 講師 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 藤井 千春 氏

受講上の留意事項

- ☆ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に所属校長・副校長から研修担当者へ連絡してください。
- ☆ 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

課題別研修対象	
初任者	中堅研
○	△